校友会新役員

（敬称略）

7月12日の臨時代議員会で選任された代議員のうち、本部新役員は次の通り。任期は2011年（平23）までの3年間。

会　長　甘竹　秀雄
副会長　吉江　正春
〃　池本　卯典
〃　伊藤　良雄
〃　高橋　貞雄
〃　桃野　直樹
〃　英　伴
〃　伊東　孝浩
〃　小宮多喜次（新）
〃　中野　郁雄（新）
〃　宮岡　孝之（新）
監　査　平井　修道
〃　勝俣　巖（新）
〃　荘　茂登彦（新）
〃　山口　慎一（新）
〃　吉田　伸江（新）

校友会からのお知らせ

〈北海道連合総会〉
▽9月6日（土）16時▽室蘭市「中島神社」（蓬莱殿）▽堀井学道議会議員講演。問福山輝男氏☎0126(63)4321

〈山形支部総会〉
▽11月8日(土)17時▽山形市「サンルート山形」▽鈴木隆一㈱でん六社長講演。問渡辺好之氏☎023(622)4822

公開講座のご案内

社会知性開発研究センター公開講座

▼都市政策研究センター主催シンポジウム
テーマ「川崎の街づくり―ポスト・ラゾーナの都市像を探る」
▽日時：9月13日（土）13時30分～▽会場：川崎市産業振興会館（神田、生田キャンパスでも遠隔システムによる同時中継）▽講演：関根孝商学部教授「百貨店と街づくり」、岡本康英氏（さいか屋取締役社長）「川崎における百貨店のビジネスチャンス」ほか。

▼言語・文化研究センター主催国際公開講座
テーマ「『薔薇物語』とチョーサー」
▽日時：9月20日(土)・21日(日)13時～▽会場：神田キャンパス▽講演：20日①篠田勝英氏（センター客員研究員、白百合女子大学教授）「愛とアレゴリー」ほか。
＊詳細は社会知性開発研究センターのホームページで。

エクステンションセンター公開講座
「歴史を紐とく　世界の都市のものがたり―時代を動かした都市の歴史」
▽9月27日（土）「藤原京・平城京―古代都市の構造―」ほか▽10月11日（土）「江戸の大呉服店―巨大都市の繁栄の象徴」ほか▽11月29日(土)「この1世紀・多摩から東京を見る」ほか
＊申し込みは9月1日から16日まで。詳細はエクステンションセンターホームページで。

会計人会定期総会・懇親会を開催

全国大学会計人会サミット

開催に向けて

会計人会の定期総会が7月18日、神田キャンパスで、会員ら50人が出席して行われた＝写真。

物故会員に黙とうの後、高橋貞雄会長があいさつ。議事に移り、全議案を承認。次いで10月18日、専修大学会計人会が幹事校となって開催される「全国大学会計人会サミット」会議の開催準備状況を吉田伸江実行委員長が報告、承認された。

報恩の間に会場を移し開かれた懇親会は、富山尚徳専修大学専務理事が大学の近況を交えてあいさつ。桃野直樹校友会副会長のあいさつの後、須田唯雄専修大学法曹会会長の乾杯の発声により開宴。会員たちは松原成美名誉教授・大学役員をはじめ、友好会計人会代表ら来賓と懇親を深め、情報交換に努めていた。

＜育友会創立50周年記念事業＞

書籍『専修大学創立者物語』（仮題）

正式タイトル募集に249件

志茂田賞に山中さん（文3）

専修大学育友会（日南川裕一会長）が、創立50周年記念事業の一環として企画した、4人の創立者が「夢」「希望」「勇気」をもって、本学の前身である「専修学校」を創立するまでの軌跡とそこに込められた建学の精神を、直木賞作家・志茂田景樹氏が描く『専修大学創立者物語』（仮題）の正式タイトル募集には249件（178人）の応募があった。

6月13日に行われた正式タイトル選考委員会で「志茂田賞」「優秀賞」および「チャレンジ賞」が次のとおり決定した（敬称略）。

【志茂田賞】
〔作品名〕蒼翼（そうよく）の獅子〔受賞者〕山中久代（文3）

【優秀賞】12人（50音順）
阿部剛（昭55商）、岩品真都（商1）、岩瀬竜太（法科大学院3）、大西健文（平18経済）、大八木清一（職員）、川名淳文（昭51法）、佐々木正明（育友会員）、鈴木俊恭（文3）、高橋房子（育友会員）、多田洋（育友会員）、松田征士（昭42法）、吉原広子（文3）

【チャレンジ賞】61人
（受賞者の内訳）学生（32人）、卒業生（8人）、育友会員（12人）、教職員（9人）

●正式タイトル決定●

蒼翼（そう よく）の獅子たち

正式タイトルは、作品の魅力をもっとも端的に表している、「蒼い翼の獅子」に映像的な喚起力がある、などの理由から、「志茂田賞」受賞作品に「たち」をつけ、正式タイトルに決定した。

書籍『蒼翼の獅子たち』は、10月上旬に河出書房新社より出版予定。事前予約は、育友会ホームページから「予約票」をダウンロードしてお近くの書店まで。（http://www.ikuyuu.com/）

大学院学費

平成21年度入学生から減額改定

21世紀の「知識基盤社会」においては、大学院の果たすべき役割はますます重要となっている。

本学では、平成21年度の修士課程および博士後期課程の入学者から学費を減額し、向学心のある多様な人材が勉学できる環境を整えることとした。

＜改定後の学費の概要＞　＊詳細はホームページで

（1）修士課程は、2年間で28万6000円減額改定
（旧）168万円（2年間）→139万4000円へ
＊経済学研究科経済学専攻修士課程長期在学コースは、4年間で19万2000円減額改定
（旧）230万8000円（4年間）→211万6000円へ
＊経済学研究科経済学専攻修士課程エコノメトリックス・コース（1年制）については改定はありません。

（2）博士後期課程は、3年間で16万5000円の減額改定
（旧）209万6000円（3年間）→193万1000円へ

専大校友を訪ねて

日本バレーボール協会・全日本シニア女子チームアナリスト　渡辺（わたなべ）　啓太（けいた）さん

（平18ネットワーク情報）

8月9日の対アメリカ戦から「柳本ジャパン」の北京での戦いが始まる。5月のバレーボール世界最終予選・対ポーランド戦で導き出した「速いバックアタックを使う」戦術が功を奏し、出場権獲得の原動力になった。

対戦国のデータ収集、試合では選手の傾向やアタック決定率、サーブレシーブ返球率をデータ化し、最もふさわしい戦術やローテーションを瞬時に監督に伝える。アナリストの判断力が、メダル獲得の大きな「カギ」となる。

「情報技術を使って、バレーボールの強化に貢献したい」とネットワーク情報学部のAO入試でアピール。

「一所懸命にやれば、未来は見える」というポリシーで、夢をかなえてきた。

体育会バレーボール部でアナリストとして戦略分析に活躍。当時の大学バレー界ではまれな存在であった活動が柳本晶一監督の目に留まり、3年次から全日本女子に帯同するようになった。4年次で専属に。すでに帯同5年目となり監督の信頼は厚い。「監督が選手に情報を伝えるタイミングや言い方は絶妙です。いつも参考にさせてもらっています」。

「常に冷静に客観的に見ることがアナリストの役目」。練習では選手の弱点を鋭く指摘し、スランプに苦しむ選手に対しても単に優しい言葉はかけない。「憎まれ役に徹している。結果を残し、最後に選手が笑ってくれれば、満足です」。

ミーティングでデータを説明するときなど、情報ストラテジーコース（当時）でのさまざまな学びが役立っているという。

「求められている情報は何か。強化すべき点は何か。どう納得させるか。課題解決の日々です。これまで費やした時間と努力、そして情熱は、誰にも負けない自信があります。北京ではすべてを出し切り、勝利に貢献したい」と語る。

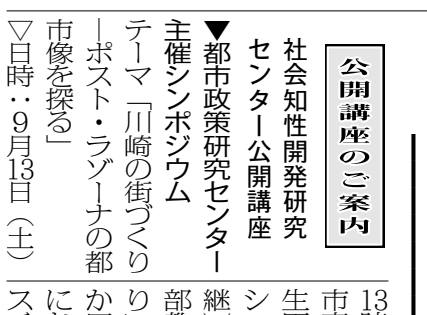
コートエンドでパソコンを駆使し、ベンチとコンタクトをとる姿に、ぜひ注目していただきたい。

北京五輪・男子バレーボールアナリスト

吉田清司教授らが日高学長に健闘を誓う

全日本男子バレーボールチームのアナリストとして、北京五輪に参加する吉田清司法学部教授らが7月28日、日高義博学長に出発前のあいさつに訪れ、五輪での健闘を誓った。

同行したのは、吉田教授のゼミに所属し、Vリーグの下部リーグにあたるチャレンジリーグ「FC東京」でアナリストとして活動する高橋英介さん（経済3）。全日本ユースのアナリストとしても活躍している。同教授のゼミOB・行武広貴さん（平20商＝Vリーグ「パナソニックパンサーズ」所属）も五輪に帯同することとなっており、同じくゼミOBの全日本女子アナリスト・渡辺啓太さん（「校友を訪ねて」参照）と合わせ、4人の専大関係者がバレーボールの「情報戦」を支える。



▲　日高学長（左）を訪ねた吉田教授（中）と高橋さん（右）

北京五輪に本学3教員が派遣

北京五輪に日本オリンピック委員会、各競技協会からの要請により、3人の本学教員が派遣される。

▽吉田　清司　法学部教授＝日本バレーボール協会（全日本シニア男子代表チーム・アナリスト）
▽佐藤　満　経営学部教授＝日本レスリング協会（支援コーチ）
▽久木留　毅　文学部准教授＝日本オリンピック委員会（日本代表選手団本部員）

―努力と情熱に絶対の自信―

第24回校友会グリーンカップゴルフ大会

◇開催のお知らせ◇

日　　時：10月10日（金）
場　　所：東京よみうりCC
募集人数：100人（25組）
　　定員になり次第締め切り
申 込 金：5,000円（懇親会費、景品代含む）
プレー費：約25,000円
　　（キャディフィー・グリーンフィー含む）
申込期限：9月12日（金）
申・問　：専修大学校友会　ゴルフ大会係
☎ 03(3265)7579　Fax 03(3265)7089

笹井　昭孝氏（ささい・あきたか）名誉教授・元商学部教授

7月23日、肺炎のため死去、89歳。葬儀・告別式は同26日、板橋区の新板橋駅前ホールで執り行われた。喪主は妻・政子さん。

1949年から在職し、1990年定年退職。1979年から1989年まで商学部長。担当は統計学。